



「社会参加」

現在、長野県長野市と北海道名寄市で「スペシャルオリンピックス日本冬季大会」が開催されています。11月18・19日が長野市で室内競技（フロアホッケー・フロアボール）を行い、2月11・12日は名寄市でスキー競技、2月24・25日は長野市でスケート競技が実施されます。2025年には世界大会を開催されるので、その選考会も兼ねている大会となります。

スペシャルオリンピックスは知的障がいがある方のスポーツ大会となっており、様々な競技種目が行われています。以前にも紹介をした「デフリンピック」（聴覚障がい者のスポーツ大会）や「パラリンピック」を含めると、様々なスポーツ大会が開催されています。どの様な障がい特性がある方もその方のやり方でスポーツを楽しむ機会を作って行く事は、社会参加のきっかけにもなって行きます。そして、そのスポーツを通して様々な人との交流が生まれる事も大事な視点となります。

最近では便利なアプリが開発をされており、携帯やタブレットを使って様々な困難さの解消や情報共有が出来る様になっています。使用をしてみると使いやすい物もたくさんありました。本人が実際に使ってみないと分からないと思いますが、手段の選択肢が増える事によって、社会参加に関して障壁が低くなっていくのだと感じています。

「社会参加」と言う幅が広がってしまうのですが、考え方としては「生活圏を広げる」イメージなのだと考えています。自分の家を中心にして、その方の移動出来る範囲や活動場所、関わる人をどの様に広げていくのか。地域の社会資源や生活環境、活用出来る道具を整えて行く事も大切ですが、一番は周囲の人々の意識をどの様に変化をさせて行くのが重要です。

スペシャルオリンピックス日本
<https://www.son.or.jp/>

デフリンピック
<https://www.jfd.or.jp/sc/deaflympics>

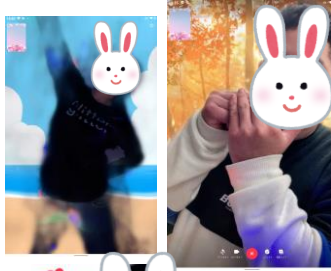
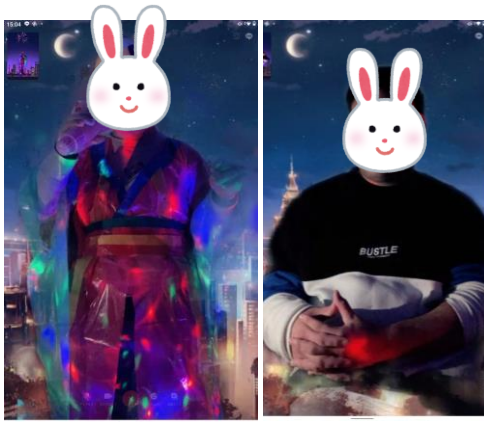
かながわ障害者IT支援ネットワーク
<https://shien-network.kanafuku.jp/use/apps/>

児童通所課 嵯峨憲司

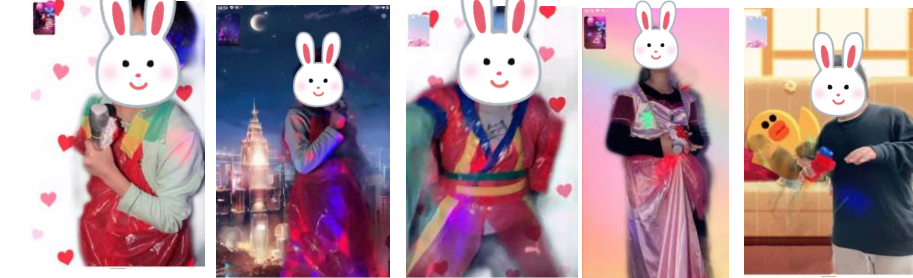


キッズサポートにじいろ 活動報告

にじいろ狭山活動紹介

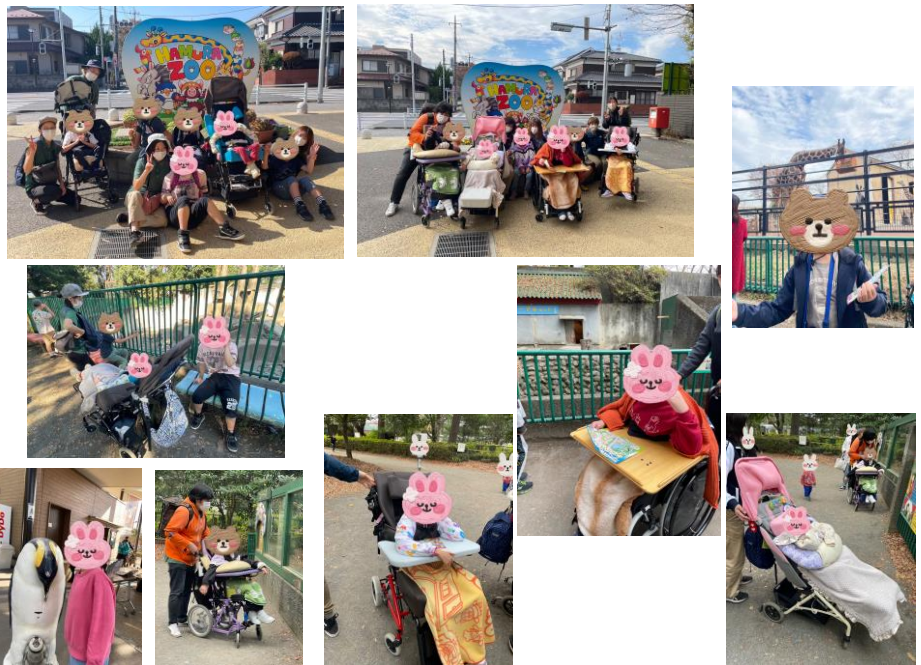


11月23日(木)はにじいろ紅白歌合戦でした。室内は紅白歌合戦のポスターを貼り、ステージと司会席を設置して雰囲気を作りました。子どもたちは好きな衣装を選んだり、職員お手製の衣装を着たりして、アーティストになりきって紅白歌合戦を楽しみました！



にじいろ入間活動紹介

11月は、動物園月間として、11月3日、23日の祝日プログラムは羽村動物園へ出かけました。久しぶりの長時間の外出でしたが、子ども達みんな元気いっぱい園内の散策をしてきました。天候にも恵まれて、暖かい日差しの中で活動することが出来ました。お気に入りの動物がいた子も数名いて、のんびりと観察することが出来ました。



教材紹介

～教材名～ 自立・作業活動



中高生をターゲットに、仕分け作業や、組み立て作業、手順書にそって進めていく作業などを主とした活動を行っています。



空いた時間に自分でスケジュールを組んだり、ある中からどの活動に取り組むか自分で選択できたりとその子それぞれの取り組み方、時間の使い方を一緒に考えながら行っています。